

# あいち 食品工業技術センターニュース

## 2018年3月号

- 今月の内容 ● トピックス  
● 技術解説「油脂の劣化」

### トピックス

#### ●平成30年度「新あいち創造研究開発補助金」の公募が始まります。

愛知県では、産業空洞化に対応するため、「産業空洞化対策減税基金」を原資として、企業立地及び研究開発・実証実験を支援する補助制度を創設し、平成24年度から運用しております。

このうち、次世代自動車や航空宇宙、ロボットなど、今後の成長が見込まれる分野において、企業等が行う研究開発・実証実験を支援し、本県における付加価値の高いモノづくりの維持・拡大につなげることを目的とした補助金制度が「新あいち創造研究開発補助金」です。

詳細については、<http://www.pref.aichi.jp/site/shin-aichi/koubo.html> を参照してください。

#### 【平成30年度の主な変更点】

##### ◆研究開発で「トライアル型」を新設◆

研究開発に意欲のある中小企業の裾野を拡大し、愛知県の産業を支える中小企業の産業競争力の底上げを図るため、過去に本補助金の採択実績がない中小企業を対象とした「トライアル型」の採択を新設します。

##### ◆「サービスロボット実用化」の新設◆

詳細については、上記のURLを参照してください。（公募期間等が異なります。）

#### 【公募期間（研究開発・実証実験の場合）】

平成30年3月20日（火）から4月6日（金）まで

#### 【応募方法（研究開発・実証実験の場合）】

公募要領及び事業計画書の様式については、上記のURLからダウンロードしてください。

#### 【応募書類提出先（研究開発・実証実験の場合）】

〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2（愛知県庁西庁舎7階）

愛知県 産業労働部 産業科学技術課 研究開発支援グループ

TEL：052-954-6370（ダイヤルイン）

FAX：052-954-6977

\*持参の場合は、業務時間内（平日午前8時45分から午後5時30分まで）に限ります。

郵送の場合は、封筒に＜新あいち創造研究開発補助金事業応募書類＞と明記し、4月6日（金）午後5時30分必着とします。

## 【公募書類について】

- (1) 提出に際しては、必ず公募要領による様式を使用してください。  
応募書類は、公募要項内の記載上の注意事項（記載例）を必ずご確認の上、できるだけ具体的・定量的、かつ簡潔明瞭に記載してください。
- (2) 応募書類の提出にあたっては、公募要領内の「提出書類チェックシート」を事前に確認してください。

## ● 平成 29 年度 研究成果普及講習会が開催されました。

平成 30 年 3 月 13 日、あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センターにて、「平成 29 年度研究成果普及講習会」を開催しました。来場者は 60 名を超え、盛況のなか無事終了いたしました。

### （1）特別講演

今回の特別講演では、(株)Mizkan 味確認室の石井翔氏に、「食品の美味しさ設計技術 ～プロ料理人の調理技術の科学的解釈の試みについて～」と題して、講演をいただきました。

### （2）研究成果発表

以下の 5 題について研究成果を発表しました。

- ① シンクロトロン光を活用した愛知県酵母の育種開発
- ② 豆味噌中のイソフラボンアグリコンを生成する麹菌酵素について
- ③ MALDI-TOF MS 微生物同定システムの食品衛生管理への活用
- ④ 近赤外線 (NIR) による異物検出装置の装置特性と改善の検討
- ⑤ 発酵調味料タンパク質分解酵素の畜水産食品物性への影響



事業紹介 高度計測分析機器による「におい」分析について

あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部 計測分析室 船越吾郎

## ● 平成 29 年度 漬物技術研究会が開催されました。

平成 30 年 3 月 2 日（金）午後 1 時 30 分より、当センター大研修室において、標記の研究会が開催されました。

当日は、漬物製造業者や関連産業から 50 名の参加者がありました。

### 【講演 1】

「HACCP による食品衛生管理の制度化の動向について」

東海北陸厚生局 食品衛生課 食品衛生専門職  
山本実穂 氏

### 【講演 2】

「漬物製造における HACCP の考え方に基づく安全・安心なものづくり（小規模事業所向け衛生管理の手引書）」

全日本漬物協同組合連合会 専務理事 藤川研四郎 氏

